【LINE】LINE、青少年ユーザー保護を目的に、18歳未満ユーザーのLINE ID検索利用制限を強化

2013年09月25日

9月30日より、auに加えて、NTTドコモ・ソフトバンクモバイルの
Android端末にも対象範囲を拡大

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、同社が運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ『LINE（ライン）』（http://line.naver.jp/）において、9月30日より、青少年ユーザー保護を目的とし、NTTドコモ・ソフトバンクモバイルのAndroid端末を利用する18歳未満ユーザーを対象に、LINE ID検索の利用制限を開始いたしますのでお知らせいたします。

LINEは、家族や親しい友人とのコミュニケーションを楽しんでいただくことをコンセプトとして提供しているサービスです。弊社では、お客様に安心・安全にご利用いただけるよう、青少年ユーザー保護に向けた取り組みを継続的に行っています。

LINEでは、これまで、auのAndroid端末を利用する18歳未満のユーザーを対象に同様の取り組みを行ってまいりましたが、9月30日より、新たにNTTドコモ・ソフトバンクモバイルのAndroid端末にも対象範囲を拡大し、国内主要3キャリア全てに対応することにより、更なる取り組みの強化を行います。

LINEは、通信キャリアから提供される「年齢判定サービス」（※）を活用し、ユーザーの同意のもと、当該ユーザーがLINEの指定する年齢（18歳）に達しているか否かを判別します。これらの仕組みを導入することにより、18歳未満のAndroid端末ユーザーは、1)18歳未満のユーザー自身がLINE IDの設定・検索を利用できなくなり、2)他人が18歳未満ユーザーのLINE IDを検索しても、検索結果に表示されないため、友人募集を目的とした弊社とは無関係の非公式サービス（スマートフォンアプリ・ウェブサイト）で、青少年ユーザーがLINE IDを交換することによるトラブルを防ぐ効果が期待できます。

なお、今後は、Android端末に加えて、iPhoneにも導入の拡大を予定しています。

LINEでは、今後も引き続き、青少年ユーザーを保護し、LINEをはじめとするインターネットサービスの安全性及び健全性を向上するための取り組みを積極的に行ってまいります。

※通信キャリアによりサービス名に差異がありますが、携帯電話利用者の年齢を判定・通知するサービスの総称として「年齢判定サービス」と表現しています。また、これらの「年齢判定サービス」では、生年月日および満年齢などは通知されません。

＜参考情報＞
■年齢認証方法
新規ユーザーは登録時、既存ユーザーはLINE IDに関する機能使用時に、「年齢認証」の画面が表示され「年齢認証する」のボタンを選択
携帯電話事業者の年齢判定サービスを活用して、18歳以上か18歳未満かを判別。18歳未満であればLINE IDの設定・検索機能の利用を停止し、18歳以上であれば通常通りLINE IDに関する機能をご利用いただけます。ただし、18歳以上であっても、上記の年齢認証を行わない限り、LINE IDの設定・検索機能はご利用いただけません。

■LINEの青少年保護に向けた従来からの主な取り組み
●インターネット上のLINE IDの書き込みをモニタリング
App Store/Google Playのレビュー欄をモニタリングし、該当する書き込みを発見した場合、Apple社とGoogle社に削除要請を行っています。
友だち募集を目的とした非公式サービス（スマートフォンアプリ・ウェブサイト)運営事業者に対して抗議・差止要求を行い、当社が調査の結果把握した非公式掲示板のうち75%以上を閉鎖しました。

●インターネットサービスの健全利用に向けた啓発活動
全国各地の学校・父母・教職員団体向けに、インターネットサービスの安全な利用に繋がる各種教育・啓発活動を実施
青少年や保護者向けに、正しい利用を啓発する「LINE安心安全ガイド」ページを開設し、常時表示
http://line.naver.jp/safety/

●プライバシーに関する設定機能の提供
LINE上で連絡をとりあう「友だち」を追加する方法や、情報の公開範囲を、ユーザー自身で管理できる機能を搭載（アドレス帳の連携設定・友だち自動追加設定・タイムライン・ホーム公開設定など）